

環鳥海地域をモデルとした森里川海プロジェクトシンポジウム

地域における草の根活動支援事業



○基調講演
『自然共生社会の実現を目指して～人がつなぐ森里川海』
講演者 武内和彦氏(東京大学サステナビリティ学連携研究機構長・教授)



講演タイトル『環鳥海地域をモデルとした森里川海プロジェクト水平展開』予定
講演者 中井徳太郎氏(環境省大臣官房審議官)

- リレートーク(環鳥海地域自治体)
- パネルディスカッション



モデレーター
吉澤保幸氏
一社)場所文化フォーラム名誉理事



パネリスト
木村尚
海洋環境専門家



パネリスト
八幡暁
日本の冒険家



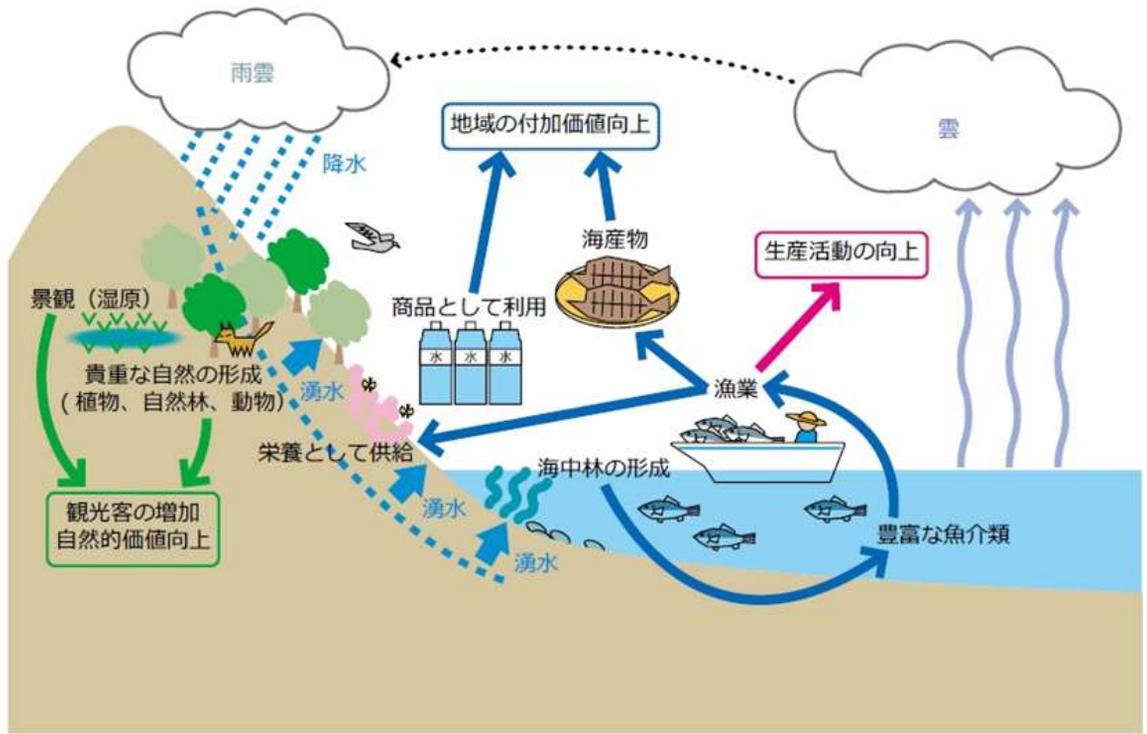
パネリスト
桜井義維英
国際自然大学校理事

武内和彦氏、中井徳太郎氏にもご参加頂きます

日時 平成28年1月24日(日) 13:30~16:00 ※参加無料
場所 酒田市 出羽遊心館 998-0055 酒田市飯森山3-17-86 電話0234-31-3737)
主催 NPO法人元気王国
協力 NPO法人極楽鳥海人
後援
鳥海国立公園観光開発協議会、鳥海山・飛島ジオパーク協議会、秋田県由利地方振興局、山形県庄内総合支庁、由利本荘市、にかほ市、遊佐町、酒田市

地域における草の根活動支援事業 第3回講演会・シンポジウム企画書
 ～環鳥海地域をモデルとした森里川海プロジェクトシンポジウム～

環鳥海地域(秋田県由利本荘市、にかほ市、山形県遊佐町、酒田市)では、昨年度より鳥海山、飛島ジオパーク構想や鳥海山シートウサミット等のアクションプログラムを通じて、低炭素社会構築にむけたエコツーリズムのための草の根運動を実施しています。
 これらを検証して、ウォーキング、カヤック、自転車等のエコツーリズムの今後の取り組みによるアクションプログラムを行政が主体となる様々な地域協議会、参加市町及び企業・NPO等の関連団体で話し合い、更なる低炭素社会構築のための地域でのアクションプログラムにつなげていきます。
 また、環鳥海地域及び庄内地域の自然環境は、森里川海プロジェクトを水平展開していく上で、国民に理解を促すための理解しやすい自然的特性を有しています。※日本海、最上川等の川、庄内平野等の里、鳥海山の循環 図1参照
 この自然的特性をテーマにシンポジウム形式で森里川海プロジェクトを地域で話し合い地域振興や低炭素社会構築にむけた地域での体制づくりを行います。



～参加申込書～

NPO法人元気王国 苑

Fax 0234-28-8222

Mail npo-genkioukoku@lemon.plala.or.jp

1月24日のシンポジウムに参加します

所属	ご氏名	_____.
所属	ご氏名	_____.